



2 0 0 6 年「タイヤ点検結果」の報告

社団法人日本自動車タイヤ協会（会 長 南雲 忠信）では、都道府県警察、運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社（旧 J H）、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2 0 0 6 年（1 月～1 2 月）に全国で 3 8 回の路上タイヤ点検を実施し、この程、その結果をまとめましたのでここに発表致します。

【タイヤ点検結果の概要】

今回タイヤの点検を行った車両は、高速道路（含む、自動車専用道路）1, 4 0 2 台、一般道路 7 0 2 台の合計 2, 1 0 4 台で、これらの車両の整備状況は次の通りです。なお、本タイヤ点検結果の概要及び前年対比は、別表 1～3 に示しました。

1. タイヤの整備不良は 2 2 . 9 %

タイヤ点検の結果、表 - 1 の通り点検車両 2, 1 0 4 台の内、タイヤに整備不良があった車両は 4 8 1 台・不良率 2 2 . 9 % となっており、前回結果に比べ 8 . 6 ポイントの増加となっています。なお、道路別に見ると高速道路のタイヤ整備不良率が 2 4 . 0 % で 1 . 4 ポイントの増加、一般道路も 2 0 . 7 % で 1 3 . 7 ポイントの増加という結果になっています。

表 - 1 タイヤ点検の概況

年 項 目	2 0 0 6 年			参考（2 0 0 5 年）		
	高速道路	一般道路	合 計	高速道路	一般道路	合 計
点検回数（回）	2 3	1 5	3 8	2 2	2 2	4 4
点検車両 A（台）	1, 4 0 2	7 0 2	2, 1 0 4	1, 3 0 4	1, 4 9 1	2, 7 9 5
タイヤ整備不良車両 B（台）	3 3 6	1 4 5	4 8 1	2 9 5	1 0 4	3 9 9
不良率 B / A（%）	2 4 . 0	2 0 . 7	2 2 . 9	2 2 . 6	7 . 0	1 4 . 3
対前年増減	1 . 4	1 3 . 7	8 . 6	-	-	-

2 . 不良項目別ワースト 1 位は「空気圧不適正」

タイヤの整備不良を項目別に見ると表 - 2 の通り、不良率 1 位は「空気圧不適正」1 3 . 5 %、ついで「偏摩耗」3 . 6 %、「タイヤ溝不足」3 . 4 % の順となっております。不良率を前回結果と比較すると、「空気圧不適正」は 7 . 0 ポイント「偏摩耗」も 1 . 1 ポイントの増加となっていますが、「タイヤ溝不足」「外傷」「釘・異物踏み」の 3 項目ではいずれも 0 . 1 ポイント減少しています。また、道路別での不良率を項目別に見ますと、高速道路では「タイヤ溝不足」の 1 . 3 ポイント増加以外、残る 4 項目で減少となっているものの、一般道路では「タイヤ溝不足」の 2 . 1 ポイント減少以外、残る 4 項目全てで増加するという高速道路とは全く逆の結果となっています。

表 - 2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

年 区分 項目	2006年						対前年増減		
	高速道路		一般道路		合計		高速道路	一般道路	合計
	件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足	57	4.1	15	2.1	72	3.4	1.3	-2.1	-0.1
偏摩耗	56	4.0	20	2.8	76	3.6	-0.2	1.7	1.1
外傷	6	0.4	1	0.1	7	0.3	-0.4	0	-0.1
釘・異物踏み	5	0.4	4	0.6	9	0.4	-0.6	0.5	-0.1
空気圧不適正	184	13.1	99	14.1	283	13.5	-0.7	14.0	7.0
その他	80	5.7	25	3.6	105	5.0	3.3	1.9	3.0
計	388	-	164	-	552	-	-	-	-

注1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。
(内訳 空気圧不足：271件 空気圧過多12件)

3. 車両グループ別不良率ワースト1位は「乗用車」

タイヤの整備状況を車両項目別にみると表-3の通り、不良率1位は「乗用車」で23.5%、次いで「貨物車」20.8%「特種車」17.9%の順となっています。「乗用車」グループのタイヤ整備不良率を車種別に見た場合、「軽」24.3%、「普通乗用」23.8%、「小型乗用」23.5%と何れも2ケタ台の不良率となっており、前回結果との比較でも「普通乗用」以外全ての車種で増加となっています。「貨物車」グループのタイヤ整備不良率20.8%を車種別にみた場合、乗用車グループ同様「小型貨物」の22.4%を初め全ての車種で2ケタ台の不良率となっており、前回結果との比較においても「普通貨物」5.3ポイントの減少以外全ての車種で増加となっています。

表 - 3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対前年増減
乗 用 車	普通乗合(2)	11	0	0	-8.3
	普通乗用(3)	604	144	23.8	12.5
	小型乗用(5.7)	886	208	23.5	9.4
	軽(8.50)	140	34	24.3	14.9
	小計	1,641	386	23.5	10.9
貨 物 車	普通貨物(1)	99	18	18.2	-5.3
	小型貨物(4)	255	57	22.4	5.4
	軽(6.40)	70	13	18.6	3.1
	小計	424	88	20.8	1.4
特種(8)		39	7	17.9	-0.4
合計		2,104	481	22.9	8.6

注) ()内数字は、車種ナンバーを示す。

4.不良項目ワースト1位は、乗用車、貨物車とも「空気圧不適正」

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車は「空気圧不適正」15.2%、貨物車でも「空気圧不適正」が8.0%となっており、「特種車」では「タイヤ溝不足」が10.3%となっています。

その他項目の不良率上位を見ると、乗用車では「偏摩耗」3.3%、貨物車では「タイヤ溝不足」が5.2%、次いで「偏摩耗」が4.7%と高い結果となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	普通乗用(3)	22	3.6	21	3.5	3	0.5	4	0.7	82	13.6	35	5.8	167
	小型乗用(5.7)	18	2.0	30	3.4	1	0.1	2	0.2	141	15.9	47	5.3	239
	軽(8.50)	6	4.3	3	2.1	0	0.0	0	0.0	26	18.6	8	5.7	43
	小計	46	2.8	54	3.3	4	0.2	6	0.4	249	15.2	90	5.5	449
貨物車	普通貨物(1)	9	9.1	7	7.1	0	0.0	2	2.0	0	0.0	2	2.0	20
	小型貨物(4)	12	4.7	11	4.3	2	0.8	0	0.0	27	10.6	11	4.3	63
	軽(6.40)	1	1.4	2	2.9	1	1.4	0	0.0	7	10.0	2	2.9	13
	小計	22	5.2	20	4.7	3	0.7	2	0.5	34	8.0	15	3.5	96
	特種(8)	4	10.3	2	5.1	0	0.0	1	2.6	0	0.0	0	0.0	7
	合計	72	3.4	76	3.6	7	0.3	9	0.4	283	13.5	105	5.0	552

注 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 「空気圧不適正」の件数は空気圧不足と空気圧過多の合計である。

(内訳 空気圧不足：271件 空気圧過多：12件)

【まとめ】

当会ではユーザーの皆様にはタイヤへの関心を高めていただく為、年間を通じたタイヤ点検を初め、「4月8日タイヤの日」及び夏場のWEB広告から当会ホームページへのリンクによる安全情報の提供、リーフレット「タイヤを上手にご使用いただくために」の作成・配付など年間を通して様々な安全啓発活動を展開しております。

しかしながら、本タイヤ点検結果をみてもわかる通り、タイヤの整備不良率は前年比8.6ポイントの増加という残念な結果となっております。このことから、当会では更なる啓発活動の必要性を痛感し、今後、従来にも増した積極的な活動を展開していくこととしています。

本件に関する問い合わせ先
 技術環境部 検査事故防担当：大 高
 . 03 - 3435 - 9092までお願い致します。

以 上

1. 2006年（1-12月）路上タイヤ点検結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

点検項目		年別		2005年						2006年											
		道路別		高速道路		一般道路		計		高速道路		一般道路		計							
										対前年増減		対前年増減		対前年増減							
点検回数（回）		22		22		44		23		1		15		-7		38		-6			
点検車両A（台）		1,304		1,491		2,795		1,402		98		702		-789		2,104		-691			
タイヤ整備不良車両B（台）		295		104		399		336		41		145		41		481		82			
不良率B/A（%）		22.6		7.0		14.3		24.0		1.4		20.7		13.7		22.9		8.6			
件数・不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率	
										%		増減		%		増減		%		増減	
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	37	2.8	62	4.2	99	3.5	57	4.1	1.3	15	2.1	-2.1	72	3.4	-0.1					
	偏摩耗	55	4.2	16	1.1	71	2.5	56	4.0	-0.2	20	2.8	1.7	76	3.6	1.1					
	外傷（コードに達するもの）	10	0.8	1	0.1	11	0.4	6	0.4	-0.4	1	0.1	0.0	7	0.3	-0.1					
	釘・異物踏み	13	1.0	2	0.1	15	0.5	5	0.4	-0.6	4	0.6	0.5	9	0.4	-0.1					
	空気圧不適正	180	13.8	2	0.1	182	6.5	184	13.1	-0.7	99	14.1	14.0	283	13.5	7.0					
	その他	31	2.4	25	1.7	56	2.0	80	5.7	3.3	25	3.6	1.9	105	5.0	3.0					
	計	326	-	108	-	434	-	388	-	-	164	-	-	552	-	-					

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

（内訳 空気圧不足：271件 空気圧過多：12件）

2.2006年(1-12月)路上タイヤ点検・車種別項目別結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳										計		
	車種No.					タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不適正			その他	
	件数	不良率				件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		件数	不良率
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	11	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	461	108	23.4	20	4.3	20	4.3	2	0.4	3	0.7	53	11.5	25	5.4	123
		小型乗用(5.7)	611	147	24.1	17	2.8	24	3.9	1	0.2	2	0.3	92	15.1	37	6.1	173
		軽(8.50)	52	14	26.9	4	7.7	1	1.9	0	0.0	0	0.0	9	17.3	4	7.7	18
		計	1,135	269	23.7	41	3.6	45	4.0	3	0.3	5	0.4	154	13.6	66	5.8	314
	貨物車	普通貨物(1)	37	5	13.5	3	8.1	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.4	6
		小型貨物(4)	195	53	27.2	12	6.2	10	5.1	2	1.0	0	0.0	25	12.8	10	5.1	59
		軽(6.40)	31	8	25.8	0	0.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0	5	16.1	2	6.5	8
		計	263	66	25.1	15	5.7	11	4.2	3	1.1	0	0.0	30	11.4	14	5.3	73
	23回	特種(8)	4	1	25.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
合計	1,402	336	24.0	57	4.1	56	4.0	6	0.4	5	0.4	184	13.1	80	5.7	388		
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	143	36	25.2	2	1.4	1	0.7	1	0.7	1	0.7	29	20.3	10	7.0	44
		小型乗用(5.7)	275	61	22.2	1	0.4	6	2.2	0	0.0	0	0.0	49	17.8	10	3.6	66
		軽(8.50)	88	20	22.7	2	2.3	2	2.3	0	0.0	0	0.0	17	19.3	4	4.5	25
		計	506	117	23.1	5	1.0	9	1.8	1	0.2	1	0.2	95	18.8	24	4.7	135
	貨物車	普通貨物(1)	62	13	21.0	6	9.7	6	9.7	0	0.0	2	3.2	0	0.0	0	0.0	14
		小型貨物(4)	60	4	6.7	0	0.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	2	3.3	1	1.7	4
		軽(6.40)	39	5	12.8	1	2.6	2	5.1	0	0.0	0	0.0	2	5.1	0	0.0	5
		計	161	22	13.7	7	4.3	9	5.6	0	0.0	2	1.2	4	2.5	1	0.6	23
	15回	特種(8)	35	6	17.1	3	8.6	2	5.7	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	6
合計	702	145	20.7	15	2.1	20	2.8	1	0.1	4	0.6	99	14.1	25	3.6	164		
合 計	乗用車	普通乗合(2)	11	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	604	144	23.8	22	3.6	21	3.5	3	0.5	4	0.7	82	13.6	35	5.8	167
		小型乗用(5.7)	886	208	23.5	18	2.0	30	3.4	1	0.1	2	0.2	141	15.9	47	5.3	239
		軽(8.50)	140	34	24.3	6	4.3	3	2.1	0	0.0	0	0.0	26	18.6	8	5.7	43
		計	1,641	386	23.5	46	2.8	54	3.3	4	0.2	6	0.4	249	15.2	90	5.5	449
	貨物車	普通貨物(1)	99	18	18.2	9	9.1	7	7.1	0	0.0	2	2.0	0	0.0	2	2.0	20
		小型貨物(4)	255	57	22.4	12	4.7	11	4.3	2	0.8	0	0.0	27	10.6	11	4.3	63
		軽(6.40)	70	13	18.6	1	1.4	2	2.9	1	1.4	0	0.0	7	10.0	2	2.9	13
		計	424	88	20.8	22	5.2	20	4.7	3	0.7	2	0.5	34	8.0	15	3.5	96
	38回	特種(8)	39	7	17.9	4	10.3	2	5.1	0	0.0	1	2.6	0	0.0	0	0.0	7
合計	2,104	481	22.9	72	3.4	76	3.6	7	0.3	9	0.4	283	13.5	105	5.0	552		

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

(空気圧不足: 271件 空気圧過多: 12件)

3. 2005年、2006年(1-12月)路上タイヤ点検不良項目別結果比較

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		タイヤ整備不良の項目内訳																				
	車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良	タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不適正			その他					
			05年	06年	増減	05年	06年	増減	05年	06年	増減	05年	06年	増減	05年	06年	増減	05年	06年	増減			
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	8.3	0.0	-8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	-8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	18.1	23.4	5.3	1.6	4.3	2.7	1.6	4.3	2.7	0.3	0.4	0.1	1.3	0.7	-0.6	11.6	11.5	-0.1	2.5	5.4	2.9
		小型乗用(5.7)	23.7	24.1	0.4	1.6	2.8	1.2	3.6	3.9	0.3	0.5	0.2	-0.3	0.3	0.3	0.0	17.4	15.1	-2.3	2.3	6.1	3.8
		軽(8.50)	30.2	26.9	-3.3	1.9	7.7	5.8	9.4	1.9	-7.5	1.9	0.0	-1.9	1.9	0.0	-1.9	15.1	17.3	2.2	9.4	7.7	-1.7
		計	21.6	23.7	2.1	1.5	3.6	2.1	3.5	4.0	0.5	0.5	0.3	-0.2	0.7	0.4	-0.3	14.7	13.6	-1.1	2.6	5.8	3.2
	貨物車	普通貨物(1)	23.1	13.5	-9.6	11.5	8.1	-3.4	8.5	2.7	-5.8	3.1	0.0	-3.1	2.3	0.0	-2.3	0.8	0.0	-0.8	1.5	5.4	3.9
		小型貨物(4)	31.6	27.2	-4.4	2.0	6.2	4.2	5.1	5.1	0.0	0.0	1.0	1.0	3.1	0.0	-3.1	24.5	12.8	-11.7	2.0	5.1	3.1
		軽(6.40)	30.0	25.8	-4.2	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	-10.0	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	20.0	16.1	-3.9	0.0	6.5	6.5
		計	26.9	25.1	-1.8	7.1	5.7	-1.4	7.1	4.2	-2.9	1.7	1.1	-0.6	2.5	0.0	-2.5	11.3	11.4	0.1	1.7	5.3	3.6
		特種(8)	24.1	25.0	0.9	13.8	25.0	11.2	6.9	0.0	-6.9	3.4	0.0	-3.4	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	-3.4	0.0	0.0	0.0
合計	22.6	24.0	1.4	2.8	4.1	1.3	4.2	4.0	-0.2	0.8	0.4	-0.4	1.0	0.4	-0.6	13.8	13.1	-0.7	2.4	5.7	3.3		
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	4.0	25.2	21.2	2.0	1.4	-0.6	0.0	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	20.3	20.3	2.3	7.0	4.7
		小型乗用(5.7)	3.4	22.2	18.8	1.8	0.4	-1.4	0.0	2.2	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.8	17.8	1.6	3.6	2.0
		軽(8.50)	3.6	22.7	19.1	2.1	2.3	0.2	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	19.3	18.8	1.6	4.5	2.9
		計	3.6	23.1	19.5	1.9	1.0	-0.9	0.0	1.8	1.8	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.2	0.1	18.8	18.7	1.8	4.7	2.9
	貨物車	普通貨物(1)	24.0	21.0	-3.0	13.6	9.7	-3.9	10.4	9.7	-0.7	0.0	0.0	0.0	0.8	3.2	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小型貨物(4)	9.5	6.7	-2.8	6.3	0.0	-6.3	0.5	1.7	1.2	0.5	0.0	-0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3	2.1	1.7	-0.4
		軽(6.40)	13.8	12.8	-1.0	10.3	2.6	-7.7	0.0	5.1	5.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	-1.1	1.1	5.1	4.0	2.3	0.0	-2.3
		計	14.9	13.7	-1.2	9.5	4.3	-5.2	3.5	5.6	2.1	0.2	0.0	-0.2	0.5	1.2	0.7	0.2	2.5	2.3	1.5	0.6	-0.9
		特種(8)	14.3	17.1	2.8	9.5	8.6	-0.9	4.8	5.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	7.0	20.7	13.7	4.2	2.1	-2.1	1.1	2.8	1.7	0.1	0.1	0.0	0.1	0.6	0.5	0.1	14.1	14.0	1.7	3.6	1.9		
合計	乗用車	普通乗合(2)	8.3	0.0	-8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	-8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	11.3	23.8	12.5	1.8	3.6	1.8	0.8	3.5	2.7	0.2	0.5	0.3	0.6	0.7	0.1	5.9	13.6	-7.7	2.4	5.8	3.4
		小型乗用(5.7)	14.1	23.5	9.4	1.7	2.0	0.3	1.9	3.4	1.5	0.3	0.1	-0.2	0.2	0.2	0.0	9.2	15.9	6.7	2.0	5.3	3.3
		軽(8.50)	9.4	24.3	14.9	2.0	4.3	2.3	2.0	2.1	0.1	0.4	0.0	-0.4	0.4	0.0	-0.4	3.7	18.6	14.9	3.3	5.7	2.4
		計	12.6	23.5	10.9	1.7	2.8	1.1	1.7	3.3	1.6	0.2	0.2	0.0	0.3	0.4	0.1	7.3	15.2	7.9	2.2	5.5	3.3
	貨物車	普通貨物(1)	23.5	18.2	-5.3	12.5	9.1	-3.4	9.4	7.1	-2.3	1.6	0.0	-1.6	1.6	2.0	0.4	0.4	0.0	-0.4	0.8	2.0	1.2
		小型貨物(4)	17.0	22.4	5.4	4.9	4.7	-0.2	2.1	4.3	2.2	0.3	0.8	0.5	1.0	0.0	-1.0	8.3	10.6	2.3	2.1	4.3	2.2
		軽(6.40)	15.5	18.6	3.1	9.3	1.4	-7.9	1.0	2.9	1.9	0.0	1.4	1.4	1.0	0.0	-1.0	3.1	10.0	6.9	2.1	2.9	0.8
		計	19.4	20.8	1.4	8.6	5.2	-3.4	4.8	4.7	-0.1	0.8	0.7	-0.1	1.3	0.5	-0.8	4.4	8.0	3.6	1.6	3.5	1.9
		特種(8)	18.3	17.9	-0.4	11.3	10.3	-1.0	5.6	5.1	-0.5	1.4	0.0	-1.4	0.0	2.6	2.6	1.4	0.0	-1.4	0.0	0.0	0.0
合計	14.3	22.9	8.6	3.5	3.4	-0.1	2.5	3.6	1.1	0.4	0.3	-0.1	0.5	0.4	-0.1	6.5	13.5	7.0	2.0	5.0	3.0		

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。